

2011年7月14日

e-Marketing Award

開催のご案内

e-Marketing Award 実行委員会

e マーケティングに関連するソリューション(サービス)やテクノロジー(ツール)の発達により、企業経営者やマーケティング・営業担当者は、従来の取り組みに加え、これらを活用した新たな発想や戦略ストーリーを生み出す必要に迫られています。

しかし、優れたソリューション(サービス)やテクノロジー(ツール)を導入しても、企業戦略や目的を明確にして、きちんと活用することができなければ、真の効果を発揮することは難しくなります。また、優れたマーケティング・営業戦略の実現は、顧客にとっても、興味深い情報や新しい価値観への気づき、満足度の高いサービス体験や購買手続きを得られることにつながり、企業と顧客の関係をより強化することとなるでしょう。

このたび、e-Marketing Award 実行委員会では、複数の大学や業界企業・団体と共同でアワードの取り組みを始めました。表彰する内容は、企業のITC活用による営業・マーケティング向上への寄与とこれらツール・サービスの活用や成果の革新性などであり、10月までに公平に審査してまいります。本審査・表彰は、2011年11月に東京ビッグサイトで開催される「デジタルマーケティング NEXT 2011」の開催に合わせ、表彰式が行われるとともに、本展示会の広報とともに幅広く産業界に告知・発表されます。

是非、関係各位には、e-Marketing の促進による企業活動の効率化や我が国産業の活性化ため、積極的に応募くださいますようお願い申し上げます。

*e マーケティングとは/本 Award では、デジタルコミュニケーションによるマーケティングを「e マーケティング」と定義しています。
*e-Marketing Award 実行委員会は、e マーケティング協会など産業分野・学術分野の関係者が連携し運営いたします。

主催： e-Marketing Award 実行委員会(会長:匠英一 デジタルハリウッド大学 教授)
協力： 社団法人日本能率協会 デジタルマーケティング NEXT 事務局
JAGAT(社団法人日本印刷技術協会)

◆お問い合わせ先

＜本 Award の応募・実施要領詳細について＞

e マーケティング協会 e-Marketing Award 事務局 メール: takuei@netlaputa.ne.jp

＜本 Award の告知・プレス案内および展示会について＞

(社)日本能率協会 デジタルマーケティング NEXT 事務局

TEL: 03-3434-0587 メール: digi-ma@convention.jma.or.jp

◆応募期間・応募方法

<期間> 2011年7月15日(金)～9月30日(金)まで。

<方法> 上記期限内に e-Marketing 協会ホームページ(<http://www.ema-j.org>)内の
応募用紙をダウンロードし、必要事項をご記入の上、メールにてお申し込みください。

◆応募・受賞特典

<応募企業> 審査委員[e マーケティング協会(会長 新井範子 上智大学 経済学部 教授)所属
の学術関係者]による選考のもと、審査後に応募企業へ専門家の視点からコメント
を提供します。

<受賞企業> ① デジタルマーケティング NEXT 2011(以下、本展)の開催にあわせ、業界および
主要メディアに向けて広く発表します。

② 表彰式にて、一部審査員らとパネルディスカッション(または対談)における登壇
により、審査員の客観的な視点での評価と自社の取組みを広くPRできます。

③ 受賞後、本展ホームページおよび e-Marketing 協会ホームページに掲載され、
受賞内容が告知されます。

◆応募資格

- ・ 2010年4月～2011年9月に取り組まれた事例であること。

※取り組み事例を表彰するもので、企業規模・業種は問いません。

例;情報通信、アパレル、小売・流通、メーカ、保険、などの企業や組織における取り組み事例
メーカーの直販 Web サイトや Facebook を通じた海外販路の拡大、クチコミ(ソーシャルメディア)を活用した商品や
サービスの開発、独自の分析による販売戦略の飛躍などを応募事例として想定しています。

- ・ デジタルマーケティング NEXT 2011 で発表できる事例であり、また受賞した場合、本取組みに対する
パネルディスカッションにご登壇いただけること。(秘密保持事項に関しては相談に応じます。)

① 自薦

自社において、後述の評価項目について、効果的また革新的なWebサイトやツール、
ソリューションを活用している企業や組織。

② 他薦(ベンダー企業からの他薦)

e マーケティングを支援する企業が、その相手先(顧客)企業に了承をとった上で、推薦書をご提出
(推薦される理由を簡潔にまとめたもの・推薦者のご連絡先を明記)し、活用(顧客)企業や組
織を応募する。

※ 受賞理由および表彰式の登壇などにおいて、企業の秘密保持に関わる事項については公表い
たしませんので、予めお申し付けください。

◆応募費用(事例1件につき)

一般(上記以外) / ¥49,800-

デジタルマーケティング NEXT2011 出展企業による推薦 / 無料 (1社につき2件まで無料)

* 特定地域よりの応募(東京駅より 30km 以遠)は、最終選考対象となった場合、審査員ならびに事務局の出張交通費をご負担
いただく場合がございます。

◆e-Marketing Award 種別

以下、3つの賞を予定しております。「応募書類」「該当ツール(Web サイト、システムなど)」および最終選考については、必要に応じて、ヒアリングが行われる予定です。

1、Communication 賞

e マーケティングの活用により、顧客または社内での優れたコミュニケーションを、企業活動として戦略的に実現し、成果をあげている(期待できる)事例や組織。

- 〈評価の視点〉
- (1) 成長度⇒収益性(売上・販促・顧客創造)と成長性の効果
 - (2) 関係度⇒消費者との新しい関係性の効果
 - (3) 創造度⇒商品・サービス企画や開発への効果

2、Analysis・Technology 賞

幅広い視野にたつて、先進的かつ独自の視点で分析を行い、優れた成果をあげている(期待できる)事例や組織。または、先駆的で画期的なテクノロジーを用いて、独自性のあるビジネスモデルづくりに成功した事例や組織。

- 〈評価の視点〉
- (1) 成長度⇒収益性(売上・販促・顧客創造)と成長性の効果
 - (2) 技術度⇒新しいテクノロジーとシステム活用の効果
 - (3) 革新度⇒新しい技術と応用方法の効果、および分析技術の効果

3、Management 賞

e マーケティングの効果的な活用により、経営そのものや、組織横断的な成果を発揮し(期待でき)、現状および将来にわたり他の模範となる場合や、広く社会や業界に影響を与える取り組み事例や組織。

- 〈評価の視点〉
- (1) 成長度⇒収益性(売上・販促・顧客創造)と成長性の効果
 - (2) 革新度⇒経営管理や組織の仕組みの革新の効果
 - (3) 戦略度⇒ビジネス・経営戦略の革新性と活用規模の効果

◆e-Marketing Award 審査委員

e マーケティング協会(会長 新井範子 上智大学 経済学部 教授)所属の学術関係者

◆e-Marketing Award 実行委員会 メンバー (※50音順 敬称略)

会 長: 匠 英一(デジタルハリウッド大学 教授)

メンバー: 青山 直美(ケンコーコム株 取締役)

西村 和栄(JAGAT 社団法人日本印刷技術協会)

橋本 博 (株)イズ 代表取締役)

早坂 真有美(株)J ストリーム 執行役員 配信事業本部 副本部長)

安田 英久 (株)インプレスビジネスメディア Web 担当者 Forum 編集部 編集長)

山田 メユミ(株)アイスタイル 取締役 @コスメ主宰 兼 CCO)

◆表彰について

表彰式は、デジタルマーケティング NEXT2011 (2011年11月16日(水)午前・東京ビッグサイト)にて行います。受賞後、一部審査員らとパネルディスカッション(または対談)に登壇いただき、企業活動について、お話いただきます。

◆スケジュール

7月15日(金)	受付開始
9月30日(金)	応募締切
10月初旬	書類・Web 上での審査
10月末日	アワード審査委員会にて受賞企業の決定
11月16日(水)	表彰式 (於東京ビッグサイト)